

区分・セッション番号	セッション名	時間帯 ※1演題9分 (発表6分+質疑3分)	会場名	演題番号	筆頭演者	演題
一般演題1 O-1	出血性脳卒中	9:05~9:50	第1会場	O-1-1	橋尾篤	内視鏡下血腫除去術における術中CTの有用性
				O-1-2	富尾亮介	くも膜下出血急性期脳血管stent使用例に関する周術期抗血小板療法の検討
				O-1-3	赤路和則	破裂脳動脈瘤塞栓術中遠位移動したCoilを回収できなかった1例
				O-1-4	富尾亮介	破裂内頸動脈前壁blister-like aneurysmに対してstent3枚を要し治療した1例
				O-1-5	阪本有	開頭クリッピング術を施行したくも膜下出血の予後因子の検討
一般演題2 O-2	虚血性脳卒中-1	9:50~10:35	第1会場	O-2-1	立山佳祐	脳梗塞によりisolated shoulder palsyを呈した5症例の検討
				O-2-2	相川光広	虚血発症の非外傷性椎骨動脈解離の経過中に対側に無症候性椎骨動脈の解離を合併した一症例
				O-2-3	園生雅弘	橋梗塞における顔面麻痺について
				O-2-4	小倉丈司	めまい単独主訴で発症した脳卒中患者の臨床的特徴についての検討
				O-2-5	伊藤翔太	小脳梗塞の経過推測因子の検討
一般演題3 O-3	虚血性脳卒中-2	9:05~9:50	第2会場	O-3-1	荒木朋浩	当院の急性期血栓回収療法 時間短縮への取り組み
				O-3-2	張賢司	脳底動脈閉塞症に対する機械的血栓回収療法
				O-3-3	海津伶	副中大脳動脈合併急性期脳梗塞患者に対して血栓回収療法を施行した1例
				O-3-4	片野雄大	虚血性椎骨動脈解離における急性期血行再建治療
				O-3-5	栗原聖治	外減圧術における吸収性コーラーゲン人工硬膜 DuraGenの使用経験と頭蓋形成術施行時期の検討
一般演題4 O-4	心肺停止後症候群	9:50~10:35	第2会場	O-4-1	杉本達也	昭和大学病院における院内急変による心肺蘇生後患者の検討
				O-4-2	横堀将司	機械学習を用いた心停止後症候群の予測及び影響する特徴因子の検討
				O-4-3	野村契	画像認識技術による瞳孔計測
				O-4-4	山田哲久	外傷心肺停止で搬送され心拍再開後に救急外来で心停止後臓器提供となった一症例
				O-4-5	高野雅嗣	熱中症関連脳症の診断にMRIおよびMRSが有用であった2症例
一般演題5 O-5	てんかん性疾患	11:10~11:37	第1会場	O-5-1	星山栄成	脳卒中後てんかんによる痙攣重積例の臨床的特徴(第1報)
				O-5-2	若月里江	塞栓術を要したてんかん発作による両側骨盤骨折および股関節中心性脱臼の一例
				O-5-3	前田玲佳	歯科治療中にリドカイン中毒による痙攣をきたした30歳代男性例
一般演題6 O-6	心原性ショックなど	11:10~11:46	第2会場	O-6-1	梁成勲	院内発症の急性期脳梗塞に対してrt-PA静注療法後に急性心筋梗塞を発症した症例
				O-6-2	小畑仁司	頭痛で発症した急性心筋虚血による心原性ショックの一例
				O-6-3	後藤 雄大	Paroxysmal sympathetic hyperactivityに対してガバペンチンの有効性
				O-6-4	神林隆道	当初インフルエンザ脳症が疑われていたACTH単独欠損症の1例
一般演題7 O-7	地域連携	13:20~14:05	第1会場	O-7-1	坪井謙	Saitama Stroke Network導入下におけるさいたま市消防局による病院前ELVOスクリーンの当院搬送症例の検討(第一報)
				O-7-2	松本正弘	群馬県における急性期虚血脳卒中傷病者に関する取り組み
				O-7-3	藤田浩二	地方二次救急病院における脳神経救急へのICT 導入 -遠隔画像診断支援アプリ「JOIN」利用の意義-
				O-7-4	田辺博之	新潟県内におけるISLSコースの活動報告-活動開始から10年を経過して-
				O-7-5	金子純也	救命救急センターに所属する神経救急医として
一般演題8 O-8	多職種連携	13:20~13:56	第2会場	O-8-1	田辺博之	ISLSコースでの家族対応を取り入れる試み
				O-8-2	常味良一	脳卒中急性期医療に関する病院スタッフに対する研修について
				O-8-3	青柳真一	当院における救急外来エコーの取り組み
				O-8-4	山路勇護	夜間救急外来における診療放射線技師のMRI撮影前金属チェックの取り組み